

令和 7 年度健康くまもと 21 推進会議「食の安全安心・食育部会」議事録一要旨一

会議名	令和 7 年度（2025 年度）健康くまもと 21 推進会議「食の安全安心・食育部会」
開催日時	令和 7 年（2025 年）9 月 3 日（水） 14:00～16:00
開催場所	ウェルパルくまもと 3 階すこやかホール (庁内推進委員は Teams によるオンライン参加)
出席機関	13 名（五十音順、敬称略） 石橋素子、國徳健二、河野由美、榮田修治、永田智恵子、長濱一弘、藤高ちよ、三浦勲、守田真里子、村田礼子、山田浩一、吉田精華、和田史郎
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 概要説明</p> <p>3 議題</p> <p>議題 1 第 4 次熊本市食の安全安心・食育推進計画 「食の安全安心の確保」の進捗状況について</p> <p>議題 2-1 第 4 次熊本市食の安全安心・食育推進計画 「食育の推進」の進捗状況について</p> <p>議題 2-2 第 4 次熊本市食の安全安心・食育推進計画 「食育の推進」令和 7 年度新規事業について</p> <p>議題 3 第 4 次熊本市食の安全安心・食育推進計画 「食育の推進」の検証指標の変更について</p>

議事	
議題 1	
第 4 次熊本市食の安全安心・食育推進計画「食の安全安心の確保」の進捗状況について	
事務局	食品保健課 説明
長濱委員	H A C C P のうちわを作成いただいたが、冬バージョンを作成してはいかがか。もしくは原材料をいきなり団子にして作成してはいかが。ご検討いただきたい。他、御意見いかが。
村田委員	食生活改善推進員協議会で「いきなり団子プロジェクト」に取り組んでいる。いきなり団子の原材料で作成されたうちわもあってもよいと思う。
國徳委員	田崎市場でも H A C C P を取り組んでいる。H A C C P という単語が浸透していくとよい。
守田委員	半年間で 81 事業者の食品関連事業者が申請しているが、どのように申請について周知されているのか。この取り組みを行っている店舗

	がわかるようになると、市民への周知が広まるのではないか。学校給食も HACCP に取り組まれているので、宣伝してはいかがか。
事務局	11 月から開始し、市長の記者会見や市政だよりなどで広報した。また、営業許可の申請の際に、食の安全安心宣言の申込を促した。今後、給食での立入検査や販売業の方々にも、案内してまいりたい。
長濱委員	食の安全安心宣言ステッカーと HACCP がリンクすることにより、衛生管理が出来ている安全な場所で食事をしようという啓発につながることが狙いと考える。また、利用者アンケートを実施するなど、ステッカーを掲げる店舗のメリットを把握し、SNS で紹介することもよいと思う。
三浦委員	防災食育講座の 1 つである防災キャンプに取り組んでおり、その中で、衛生管理を学ぶ場があるとよいと感じた。
長濱委員	調理する際の HACCP についてうちわの裏にも掲載しているため、飯盒でごはんを炊くという経験などと結びつき、中高生、大人になっても経験を思い出してくれたらよいと思う。
榮田委員	HACCP が英語表記であるため、抵抗感を感じてしまう。HACCP は大切であるため、周知していきたい。そのため、伝えるためのコツなどがあるか。
長濱委員	HACCP という単語があるということを知っていただき、HACCP の具体的な内容である料理などの衛生管理の手順で気を付けることなどを伝えていくようにするとよい。まずは HACCP を実践することが効果的である。
和田委員	学校給食の現場で HACCP に取り組まれていることを知った。PTA 協議会では、学校給食の調理場の現状についてアンケートを実施し教育委員会へ伝えていき、今年度、調理場の空調設備の改善につながった。今後もこのように取り組んでまいりたい。
長濱委員	学校給食の調理場の設備等とともに、調理工程など HACCP についても一緒にこれまでどおり取り組んでいってもらいたい。
石橋委員	管理栄養士も給食施設で働く方も多く、HACCP にしっかり取り組んでいる。市民への HACCP の周知のため、「見える化」することは大切である。自身も市公式 LINE で啓発される食中毒警報などを見るため、LINE にて広報すると市民への周知につながると思う。
長濱委員	海外の方も増えてきているため、HACCP の説明資料の英語版などがあるとよい。また、HACCP についても習慣化していくとよい。議題 1 について承認いただけるか。
	→ <input type="checkbox"/> 承認

## 議題 2-1

## 第 4 次熊本市食の安全安心・食育推進計画「食育の推進」の進捗状況について

事務局	議題 2-1 健康づくり推進課 説明
長濱委員	熊本市の食のホームページへ活動紹介記事を送付し、広報いただきたい。
河野委員	熊本市の食のホームページを見たことがなかった。LINE の方が見ていただく機会があると思った。
長濱委員	まずは各団体での活動紹介についての資料を作成いただき、情報発信を行っていただき、情報を見た市民の方々が活動に参加できたらよい。また、活動についても各団体との連携をしていただきたい。
永田委員	地域包括支援センターは、熊本市内に 27箇所あり、高齢者支援、住民の方の健康増進及び福祉について取り組んでいる。短期集中予防サービス（栄養改善プログラム）を行っているが、3か月のプログラム終了後のフォローについても課題となっているところ。
長濱委員	このことについて事務局からの意見があるか。
事務局	短期集中予防サービスは市としても重要な取組であるため、事業担当課にも伝える。
山田委員	協会けんぽでは、健診受診後に食生活に関する指導、セミナーを実施している。健康経営に取り組もうという健康宣言をしている企業は令和 6 年度で 3325 社であり、事業所ごとの健診分析内容を情報提供している。今後も生活習慣病予防の取組を行い、熊本市と連携を進めてまいりたい。
守田委員	検証指標である「熊本市こどもの食育推進ネットワークにおける連携活動した団体等の割合」の令和 6 年度実績値が 19.1% と低下していたため、食育活動に参加し、連携した活動をするよう呼びかけるなど、部会委員のみなさまにもお力添えいただきたい。また、連携活動が増えるよう検討いただきたい。
長濱委員	各委員から団体に呼びかけていただくと活動も活性化すると思う。この活動した内容をフィードバックするところはあるか。団体間で連携をしたいとき相談窓口はあるか。
守田委員	こどもの食育推進ネットワークの会議等にて取組をフィードバックしている。また、相談窓口は健康づくり推進課及び区役所保健こども課となる。
長濱委員	窓口が統一されていると、利用しやすいと思う。 議題 2-1 について承認いただけるか。 → <input type="checkbox"/> 承認

議題 2-2

第 4 次熊本市食の安全安心・食育推進計画「食育の推進」令和 7 年度新規事業について

事務局	国保年金課（事業担当課） 説明
長濱委員	「熊本市糖尿病重症化予防プログラム」を募集されているが定員に達したか。また、対象者は国保被保険者のみか。
国保年金課	8 月から募集しているが、定員に達していない状況。また当事業は、熊本市国保被保険者が対象である。
長濱委員	糖尿病が重症化すると人工透析になることが一番の問題。このようなシステムなどを活用し、重症化予防につながっていくことを期待したい。 議題 2-2 について承認いただけるか。 → <input type="checkbox"/> 承認

議題 3

第 4 次熊本市食の安全安心・食育推進計画「食育の推進」の検証指標の変更について

事務局	健康づくり推進課 説明
長濱委員	議題 3 について承認いただけるか。 → <input type="checkbox"/> 承認